

2022年3月16日

博報堂、CryptoGames および明和観光商社と
三重県・竹神社の御朱印 NFT を参拝客に無料配布する実証実験を実施
観光資源を活用し、リアルとデジタルを融合した地方創生施策としての有効性を検証

株式会社博報堂（東京都港区、代表取締役社長：水島正幸）の HAKUHODO Blockchain Initiative（博報堂ブロックチェーン・イニシアティブ）と博報堂行動デザイン研究所は、NFT サービスの開発を行う CryptoGames 株式会社（東京都渋谷区、代表取締役：小澤孝太）、三重県明和町の観光復興を進める一般社団法人明和観光商社（三重県多気郡、代表理事：千田良仁）と共同で、同町・竹神社の御朱印をデザインした NFT を、紙の御朱印を授けられた方に無料で配布する実証実験を 3 月 18 日に実施いたします。

テクノロジーが進展し、観光分野においてもデジタルトランスフォーメーションが加速しています。これまで観光の体験価値はリアルな場で生まれることが前提でしたが、これからはデジタル技術も複合的に活用しながらリアルな観光の体験価値をさらに高め、新たな観光需要を生み出していくことが地方創生の観点からも重要になってくると考えます。

そのような状況に対応する施策の一つとして、ブロックチェーン技術を活用した多様なサービスを展開する HAKUHODO Blockchain Initiative と、生活者の新しい行動習慣を作り出すための研究と実践を行う博報堂行動デザイン研究所がその知見・経験を掛け合わせ、NFT サービスの開発を行う CryptoGames と共同で、明和観光商社が支援する三重県明和町の竹神社の御朱印 NFT を開発、このたび実証実験を実施いたします。

今回の実証実験では、竹神社の花手水をモチーフとした御朱印 NFT を、博報堂行動デザイン研究所が制作。その御朱印 NFT を、CryptoGames が提供する NFT 配布ソリューション「NFT Airdrop」を活用して発行します。次の満月参りの日である 3 月 18 日に竹神社を参拝し紙の御朱印を授けられた方が、一緒に渡される QR コードをスマートフォンで読み込むことで、専用ページを通じて御朱印 NFT を無料で受け取ることができます。

本実験を通じ、御朱印 NFT の受容性と、リアルとデジタルを融合した新たな地方創生施策としての有効性を検証していきます。

博報堂は今後も、テクノロジーを活用し、新たな価値の創造に貢献してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社博報堂 広報室 玉・戸田 koho.mail@hakuhodo.co.jp 03-6441-6161

■竹神社の花手水をモチーフとした御朱印 NFT のイメージ



■竹神社

住所： 三重県多気郡明和町斎宮 2757-2

御朱印 NFT 配布日時： 3月18日（金）10:00～19:00